

第57回東急グリーンング運動『緑のプレゼント』を開催
4月29日（祝）田園都市線沿線3会場で合計2,600本の苗木をプレゼント

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄（本社：東京都渋谷区、社長：清水 仁）では、2001年4月29日（みどりの日）に東急グリーンング運動『緑のプレゼント』を実施します。

実施場所は、東急田園都市線沿線の鷺沼、たまプラーザ、青葉台の3会場で、それぞれ午前10時から各種苗木をプレゼントします。

樹種は、ヒメウツギ、ナシ、トケイソウ、セイヨウシャクナゲの4種で、合計2,600本をプレゼントします。このほか小学生未満の子どもには、スイカやメロンの苗を先着100人にプレゼントします。また各会場周辺では花の種を500袋ずつ配布します。

東急グリーンング運動は、当社が中心になって開発を進めてきた「多摩田園都市」を地元の方がたと一緒に、緑豊かな街にしていこうというコンセプトで1972年から毎年、春と秋の2回開催しており、今年で29年目、57回を数えます。今では恒例イベントとして沿線にお住まいの方をはじめとする多くの皆さまに親しまれています。

なお、今までにプレゼントされた苗木は、172,485本（今回の2,600本を含む）になります。

今回の東急グリーンング運動『緑のプレゼント』の概要は次のとおりです。

東急グリーンング運動『緑のプレゼント』の概要

■日 時 2001年4月29日（みどりの日）午前10時から（雨天決行）

■プレゼント会場と問い合わせ先

○鷺沼会場 鷺沼駅前・テナント情報センター前（川崎市宮前区）

問い合わせ先：044-856-0109 テナント情報センター

○たまプラーザ会場 たまプラーザ駅・北口駅前広場（横浜市青葉区）

問い合わせ先：045-901-2541 不動産活用センター

○青葉台会場 青葉台駅・青葉台東急スクエアSouth-1前（横浜市青葉区）

問い合わせ先：045-981-3151 不動産活用センター青葉台事務所

■プレゼント内容

◇ヒメウツギ、ナシ、トケイソウ、セイヨウシャクナゲの4種

○鷺沼会場	各種200本ずつ	計	800本
○たまプラーザ会場	各種250本ずつ	計	1,000本
○青葉台会場	各種200本ずつ	計	800本
		合計	2,600本

※小学生未満の幼児用にスイカやメロンの苗を各会場先着で100本用意します
また、花の種を各会場周辺で500袋ずつ配布します

■プレゼント方法 先着順におひとりにつき苗木を1本プレゼントし、なくなり次第終了します。幼児用のスイカやメロン苗、また花の種も同様です

以 上

(参 考)

「 多 摩 田 園 都 市 」 の 概 要

・川崎市、横浜市、町田市、大和市にまたがる総合地域開発事業として、東京急行電鉄をはじめ東急グループ各社が約50年にわたり開発に携わってきました。

○開発面積 5,000ha

○開発の経緯	1953年	基本構想発表
	1959年	開発工事着手
	1966年	田園都市線・溝の口～長津田間開通
	1977年	新玉川線開通
	1979年	田園都市線～新玉川線～半蔵門線、全列車直通運転開始
	1982年	たまプラーザ東急SC開業
	1984年	田園都市線・中央林間まで全線開通
	1987年	東急ケーブルテレビジョン開局
	1988年	日本建築学会賞受賞
	1989年	緑の都市賞・内閣総理大臣賞受賞
	1994年	多摩田園都市まちづくり館開業 スポーツクラブ「アトリオあざみ野」開業
	1996年	多摩田園都市で事業用借地権事業に参入
	1997年	二世帯住宅エリア「市が尾ジェントルスクエア」を展開
	1999年	環境との共生を目指した住宅「市が尾邸宅」を展開
	2000年	田園都市線と新玉川線を「田園都市線」に線名統一 総戸数321の大規模マンション「イディオスあざみ野」を展開

○人口の推移

1955年	2万人
1963年	3万人
1971年	12万人
1979年	28万人
1987年	43万人
1997年	50万人
2000年	52万人